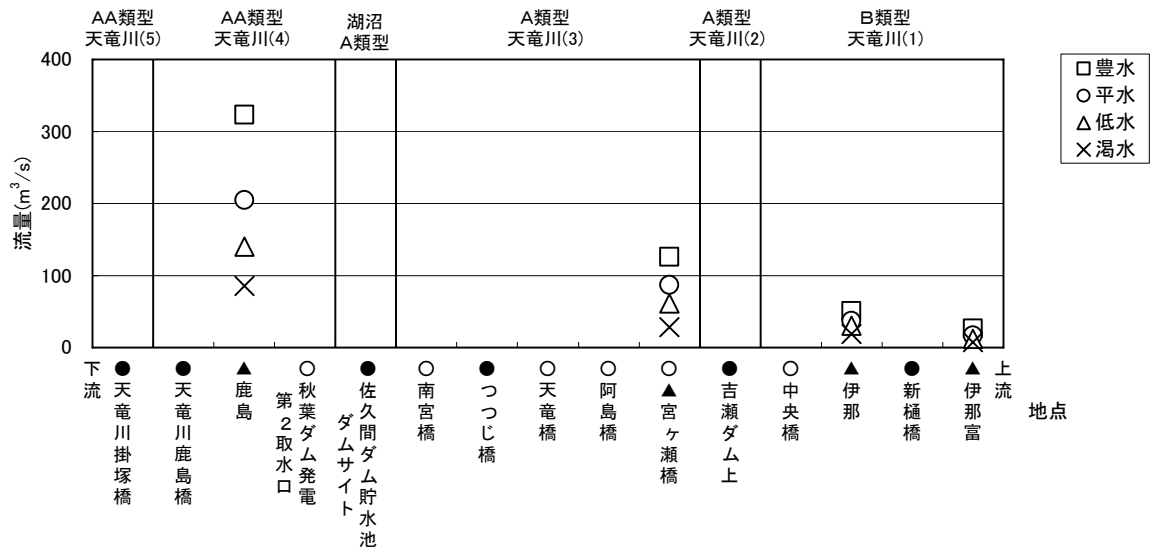


出典： は、平成 16 年度環境省調査、 等 92 回河川整備基本方針検討小委員会 参考資料 1-2 「天竜川水系の流域及び河川の概要(案)」(平成 20 年 3 月 19 日)、
 は「天竜川ダム再編事業環境検討委員会 第 1 回検討会資料-1」(平成 18 年 7 月 5 日)による

図 2.38 河床材料(天竜川)

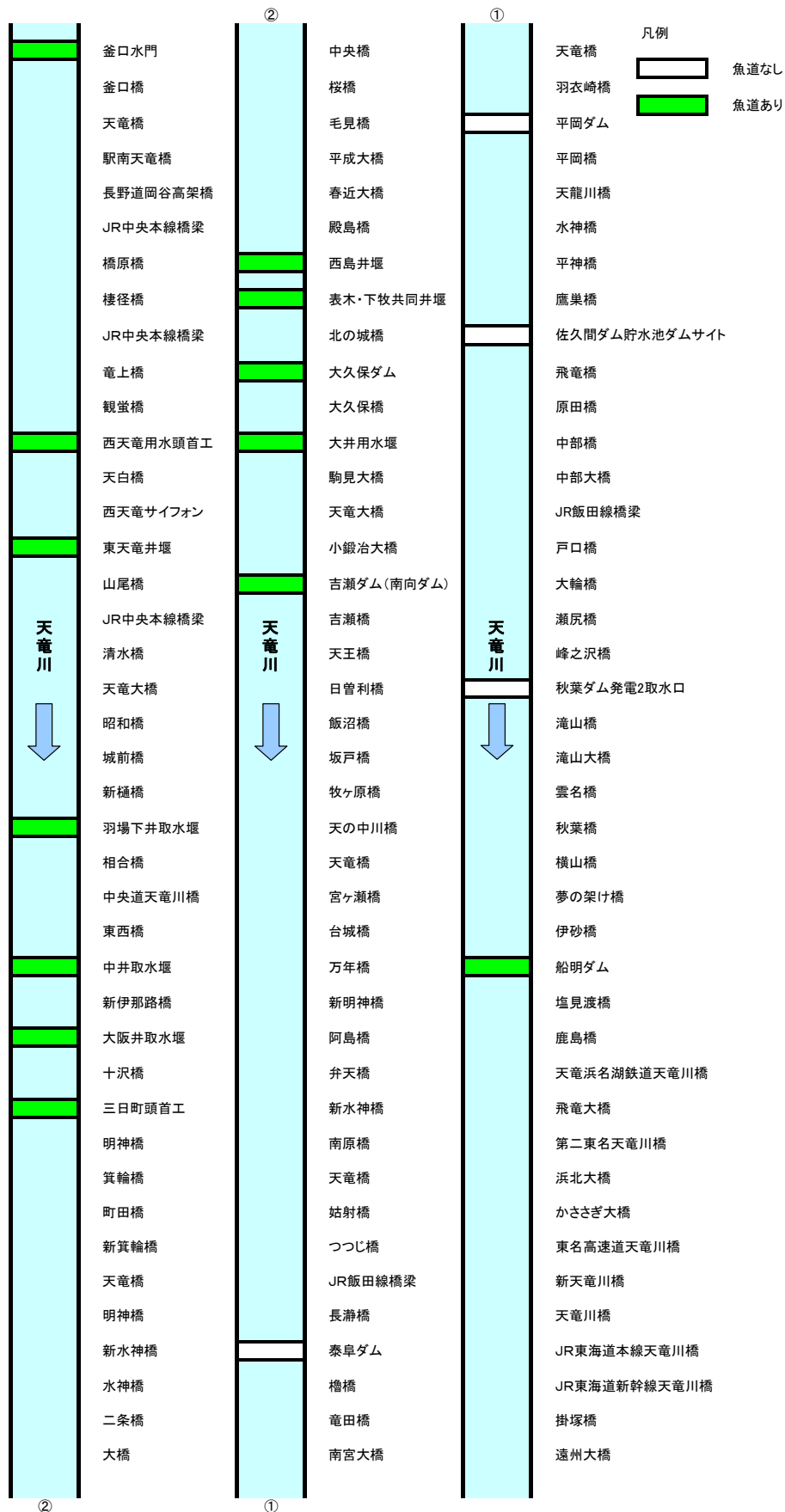


地点：環境基準点(●)・補助点(○)・流量測定点(▲)

注) 天竜川(5)の生活環境項目の類型指定は、河川A類型からAA類型に改定予定。

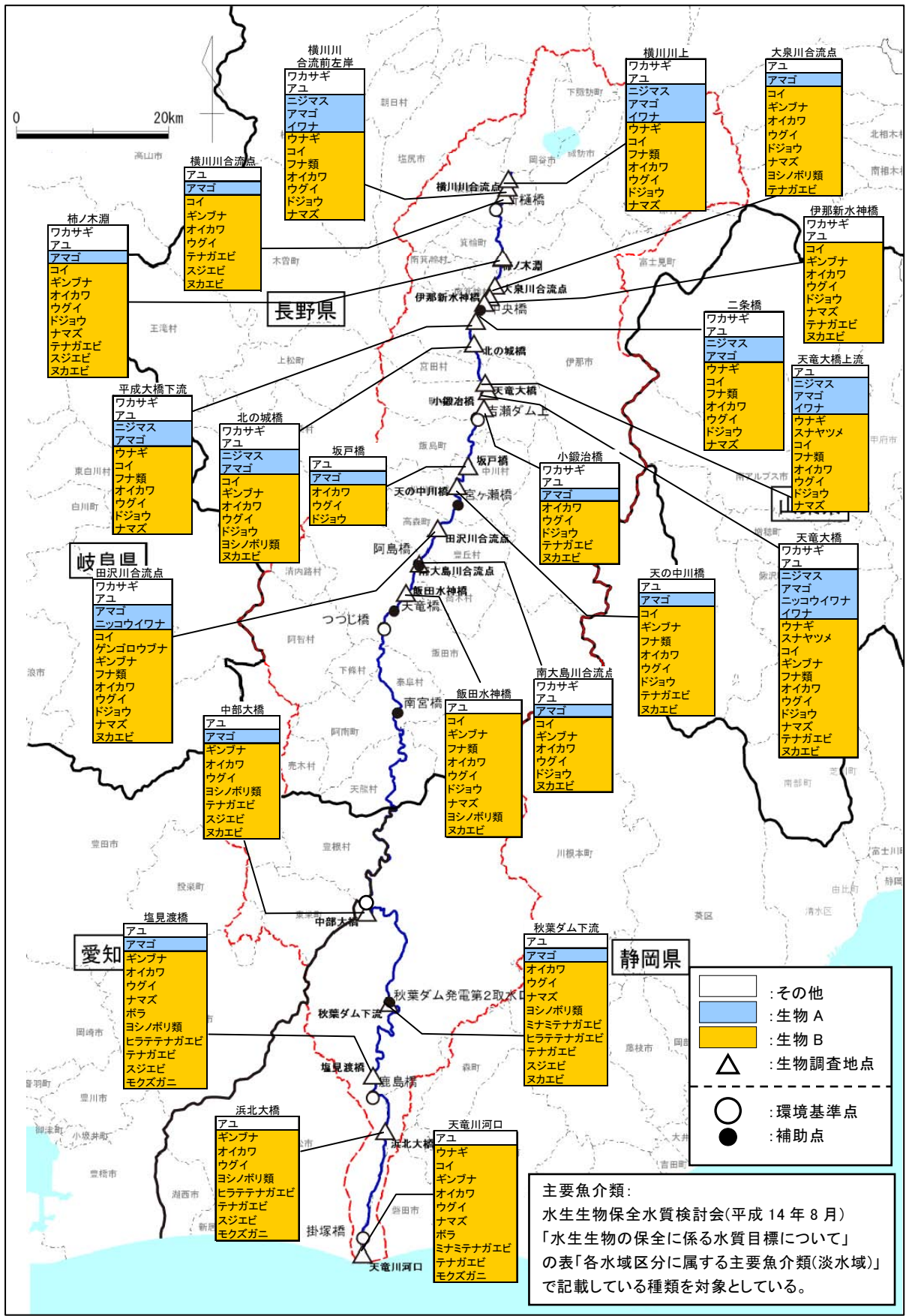
出典：流量年表(国土交通省河川局編, H15)

図 2.39 流量の縦断分布(天竜川)



出典：国土交通省資料等を基に環境省が作成

図 2.40 主な河川横断工作物(天竜川)



出典：国土交通省「河川水辺の国勢調査」他

図 2.41 主要魚介類の確認状況(天竜川)

表 2.9(1) 魚介類の確認状況(既存調査結果)(天竜川)

項目・分類・科・種名		調査地点													
		1 天竜川河口*1	2 浜北大橋*1	3 塩見渡橋*1	4 秋葉ダム下流*1	5 中部大橋*1	6 飯田水神橋*1	7 南大島川合流点*1	8 田沢川合流点*1	9 天の中川橋*1	10 坂戸橋*1	11 小鍛冶橋*1	12 天竜大橋*2	13 北の城橋*1	14 伊那新水神橋*1
調査年度		2002	2002	2002	2002	2002	2002	2002	2002	2002	2002	2000-2004	2002	2002	
生物A	魚類	サケ科	ニジマス												
		サケ科	アマゴ												
		サケ科	ニッコウイwana												
その他	魚類	サケ科	イワナ												
		キウリウオ科	ウカサギ												
		アユ科	アユ												
生物B	魚類	ウナギ科	ウナギ												
		ヤツメウナギ科	スナヤツメ												
		コイ科	コイ												
その他	魚類	コイ科	ゲンゴロウブナ												
		コイ科	キンブナ												
		コイ科	フナ属の一種												
甲殻類	甲殻類	テナガエビ科	テナガエビ												
		テナガエビ科	ヒラテナガエビ												
		テナガエビ科	テナガエビ												
その他	魚類	スズキ科	スズキ												
		イワナ科	イワナ												
		コイ科	コイ(イトヅコイ)												
甲殻類	甲殻類	コイ科	コイ(ニシキゴイ)												
		コイ科	タイリクバラタナゴ												
		コイ科	タナゴ												
その他	魚類	コイ科	ハス												
		コイ科	カワムツ												
		コイ科	アマムツ												
甲殻類	甲殻類	コイ科	アブラハヤ												
		コイ科	モツゴ												
		コイ科	タモロコ												
その他	魚類	コイ科	ホシモロコ												
		コイ科	セゼラ												
		コイ科	ヒメツク												
甲殻類	甲殻類	コイ科	Squalidus属の一種												
		コイ科	ヒカイ												
		ドジョウ科	シマドジョウ												
その他	魚類	キギ科	キギ												
		ナマズ科	アカザ												
		ヨウジウオ科	ガンテンイシヨウジ												
甲殻類	甲殻類	ヨウジウオ科	テンゴウヨウジ												
		コチ科	マゴチ												
		カシカ科	カシカ類												
その他	魚類	カシカ科	カマキリ												
		スズキ科	スズキ												
		シマイサキ科	コヒモ												
甲殻類	甲殻類	シマイサキ科	シマイサキ												
		サンフィッシュ科	ブルーギル												
		サンフィッシュ科	オオクチバス(ブラックバス)												
その他	魚類	サンフィッシュ科	コクチバス												
		アジ科	キンガメアジ												
		ヒラギ科	ヒラギ												
甲殻類	甲殻類	フエダイ科	ゴマフエダイ												
		クロサギ科	クロサギ												
		タイ科	クロダイ												
その他	魚類	ボラ科	セスジボラ												
		ハゼ科	カワアナゴ												
		ハゼ科	チチブモドキ												
甲殻類	甲殻類	ハゼ科	オカスハゼ												
		ハゼ科	チヌハゼ												
		ハゼ科	ボウズハゼ												
その他	魚類	ハゼ科	スミウキゴリ												
		ハゼ科	ウキゴリ												
		ハゼ科	ウロハゼ												
甲殻類	甲殻類	ハゼ科	マハゼ												
		ハゼ科	アジシロハゼ												
		ハゼ科	ヒメハゼ												
その他	魚類	ハゼ科	ノボリハゼ												
		ハゼ科	クチサケハゼ												
		ハゼ科	ヒナハゼ												
甲殻類	甲殻類	ハゼ科	アベハゼ												
		ハゼ科	ヨクラクハゼ												
		ハゼ科	カウシノボリ												
その他	魚類	ハゼ科	ヨシノボリ属の一種												
		ハゼ科	ヌマチチブ												
		クルマエビ科	Metapenaeus属の一種												
甲殻類	甲殻類	クルマエビ科	ウシエビ												
		ヌマエビ科	ミノレヌマエビ												
		ヌマエビ科	ヌマエビ												
その他	魚類	アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ												
		イワガニ科	クロベンケイガニ												
		イワガニ科	アシハラガニ												
甲殻類	甲殻類	イワガニ科	ケフサイソガニ												
		イワガニ科	トゲアシヒライソガニモドキ												
		イワガニ科	オオヒライソガニ												
その他	魚類	スズキ科	アリアケモドキ												
		ヒメエビ科	Scylla属の一種												
		サワガニ科	サワガニ												
甲殻類	甲殻類	アマオブネガイ科(+フネアマガイ科)	イシマキガイ												
		カウニナ科	カウニナ												
		サカマキガイ科	サカマキガイ												
その他	魚類	シジミ科	Corbicula属の一種												

出典：*1 国土交通省「河川水辺の国勢調査」

*2 長野水試事業報告

図 2.30(2) 魚介類の確認状況(既存調査結果)(天竜川)

項目・分類・科・種名		調査地点								
		15 大泉川合流点*1	16 柿ノ木淵*1	17 横川川合流点*1	18 天竜大橋上流*2	19 平成大橋下流*2	20 二条橋*2	21 横川川合流前 左岸*2	22 横川川上*2	
調査年度		2002	2002	2002	2005-2007	2005-2007	2000-2004	2005-2007	2000-2004	
生物A	魚類	サケ科	ニジマス							
		サケ科	アマゴ	○	○	○	○	○	○	○
		サケ科	ニッコウイワナ							
		サケ科	イワナ				○		○	○
その他	魚類	キュウリウオ科	ワカサギ		○		○		○	
		アユ科	アユ	○	○	○	○	○	○	
生物B	魚類	ウナギ科	ウナギ							
		ヤツメウナギ科	スナヤツメ							
		コイ科	コイ	○	○	○	○	○	○	
		コイ科	ゲンゴロウフナ							
		コイ科	キンフナ	○	○	○				
		コイ科	フナ属の一種				○		○	
		コイ科	オイカワ	○	○	○	○	○	○	
		コイ科	ウグイ	○	○	○	○	○	○	
		ドジョウ科	ドジョウ	○	○	○	○	○	○	
		ナマズ科	ナマズ	○	○	○	○	○	○	
		ハゼ科	ボラ							
		ハゼ科	シマヨシノボリ							
		ハゼ科	オホヨシノボリ							
		ハゼ科	トウヨシノボリ							
		甲殻類	テナガエビ科	シナミナガエビ						
			テナガエビ科	ヒラテテナガエビ						
	テナガエビ科		テナガエビ	○	○	○				
	テナガエビ科		スジエビ	○	○					
	ヌマエビ科		ヌカエビ	○	○					
	イワガニ科		モクスガニ							
	その他		魚類	コイ科	コイ(ドイツコイ)					
				コイ科	コイ(ニシキコイ)					
		コイ科		タイリクバラタナゴ			○			
		コイ科		タナゴ					○	
		コイ科		ハス						
		コイ科		カウムツ						
		コイ科		ヌマムツ						
		コイ科		アブラハヤ	○	○	○		○	
		コイ科		モツコ	○	○	○		○	
		コイ科		タモロコ	○	○				
		コイ科		ホシモロコ						
		コイ科		せせが						
コイ科		カマツカ		○	○	○	○	○		
コイ科		ニオイ								
コイ科		Squalidus属の一種								
コイ科		ヒガイ					○	○		
ドジョウ科		シマドジョウ		○	○					
ギギ科		ギギ								
ナマズ科		アカザ					○			
ヨウジウオ科		ガンテンインシヨウジ								
ヨウジウオ科		テングヨウジ								
コチ科		マゴチ								
カシカ科		カシカ類					○			
カシカ科		カマキリ						○		
スズキ科		スズキ								
シマイサキ科		コトヒキ								
シマイサキ科		シマイサキ								
サンフィッシュ科		ブルーギル								
サンフィッシュ科		オオクチバス(ブラックバス)		○		○	○	○		
サンフィッシュ科		コクチバス						○		
アジ科		キンガメアジ								
ヒラキ科		ヒラキ								
クロサギ科		クロサギ								
クロサギ科		クロサギ								
タイ科		タイ								
ボラ科		セシボラ								
ハゼ科		カウアナゴ								
ハゼ科		手ネブモドキ								
ハゼ科		オカメハゼ								
ハゼ科		チウラスボ								
ハゼ科		ボウスハゼ								
ハゼ科		スミウキヨリ								
ハゼ科		ウキヨリ								
ハゼ科		ウロハゼ								
ハゼ科		マハゼ								
ハゼ科		アジシロハゼ								
ハゼ科		ヒメハゼ								
ハゼ科		ノボリハゼ								
ハゼ科	クチサケハゼ									
ハゼ科	ヒナハゼ									
ハゼ科	アベハゼ									
ハゼ科	コクラクハゼ									
ハゼ科	カウヨシノボリ	○	○							
ハゼ科	ヨシノボリ属の一種			○	○	○				
甲殻類	魚類	ヌマチチブ								
		Metapenaeus属の一種								
		ウナギ								
		ミソレヌマエビ								
		ヌマエビ								
		アメリカザリガニ	○							
		クロベンケイガニ								
		アシハラガニ								
		ケフサイソガニ								
		トゲアシヒライソガニモドキ								
		オオヒライソガニ								
		アリアケモドキ								
貝類	魚類	Scylla属の一種								
		サワガニ			○					
		アマオブネガイ科(+フネアマガイ科)	イシマキガイ							
		カウニナ科	カウニナ							
サガマキガイ科	サガマキガイ									
シジミ科	Corbicula属の一種									

出典：*1 国土交通省「河川水辺の国勢調査」

*2 長野水試事業報告

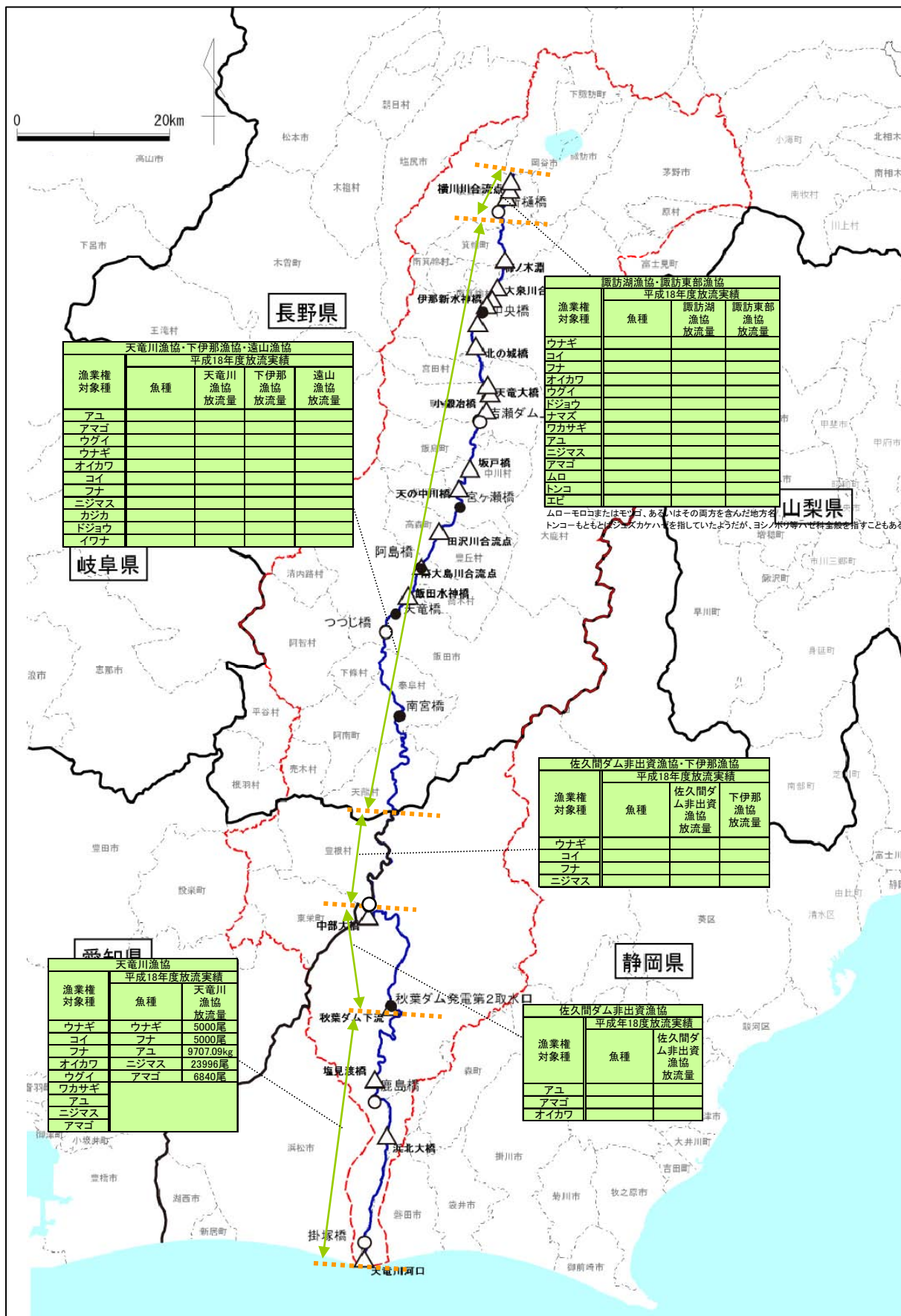


図 2.42 漁業権設定・魚類等放流状況(天竜川)

(参考) 保護水面等の状況について

1. 保護水面の概要

天竜川保護水面 (概要)

告示番号	第 1526 号
名称	天竜川保護水面
設定年月日	昭和 40 年 12 月 1 日
所在地	静岡県浜松市、磐田市
保護対象	産卵期のアユ
保護期間	10 月 1 日から 11 月 15 日まで
区域	天竜川河口から上流 16.4km の区域

2. 人工産卵床の設置状況について

保護水面指定区域内において、平成 17 年から静岡県天竜川漁協が毎年秋に人工産卵床を造成している。造成時期及び場所については、その年の産卵状況を見ながら決めており特定はしていない。

3. 保護水面等における既存調査

静岡県ではアユを保護対象とし、アユの成熟度調査および流下仔魚調査を継続的に実施している。(平成 17 年度までは静岡県水産試験場浜名湖分場(現水産技術研究所浜名湖分場)が実施。平成 18 年度以降は農業水産部水産資源室(現産業部水産資源室)が天竜川漁協に委託し実施)。

以下に主な調査内容・方法、および流下仔魚調査結果の概要を整理した。

なお、人工産卵床にしぼった産卵状況の調査は行われていない。

(1) 調査内容と方法

天竜川保護水面での調査内容 (概要)

調査項目	調査地点	調査時期・頻度	調査方法・項目等
成熟度調査	新天竜川橋付近	平成 17 年度まで実施	保護水面区域内の新天竜川橋付近にて、投網によりアユ親魚を採捕し、生殖腺重量指数 (GSI) から成熟度を調査。
流下仔魚調査	新天竜川橋下流部	毎年実施 10 月～12 月 (流下時期と仮定)	濾水計付ナンゼン型ネットを用いてアユ仔魚を採取。採捕した仔魚を計数し、濾水量から単位水量当たりの流下仔魚数を求め、積算することで総流下仔魚数を推定した

(2) 調査結果 (流下仔魚調査)

天竜川保護水面での調査結果 (概要)

年度	流下仔魚数 (億尾)
H9	4.8
H10	1.1
H11	18.1
H12	2.4
H13	4.9
H14	58.6
H15	3.3
H16	2.6
H17	46.0
H18	52.4